



2歳児 りんごクラス

～ 幼稚園準備コース ～

専任教諭のもと、週に1度、同年齢の友だちと遊んだり、子育てについて話し合ったりする時間です。

幼稚園に入園する前に、同年齢の友だちと接し、集団生活に慣れることを目標にしています。また、入園してからの園生活への第1ステップとなるように、いろいろな遊びや生活習慣のプログラムを用意しています。

ぜひ、親子で楽しいひと時を過ごしてみてください。

《 ご利用に際して 》

- 1、葛飾二葉幼稚園での園生活を、スムーズに始められるようにするためのプログラムとなりますので、令和8年度に葛飾二葉幼稚園にご入園を希望されている方を対象に募集いたします。
- 2、りんごクラス2歳児保育 利用申込書の裏面「利用に際してのご理解ごと」の内容をご了承の上、署名、捺印をしてください。

《 内 容 》

- ◆対 象 / 令和4年4月2日から令和5年4月1日（2022.4.2～2023.4.1 生）に生まれたお子さんとその保護者
- ◆利用人数 / 親子2名 → 各家庭お子さん1人に対して保護者1名です。
- ◆利 用 日 / 平日(月)(火)(水)(木)(金)のいずれかの曜日を固定利用となります。
※曜日は園で決めさせていただきます。
- ◆利用時間 / 下記の時間は開門及び閉門時間となります
 - ①在園生の弟妹、卒園生の弟妹・お子さん → 9:00～10:00
 - ②一般のお子さん（上記以外） → 11:00～12:00
(もしくは9:00～10:00)
- ◆費 用 / 保育料無料。別途材料費を実費徴収させていただくことがあります。
- ◆そ の 他 / 感染症の状況などにより閉室した場合、振替日は設けません。

《 利用回数 》

- ◆夏休み（お盆期間）、冬休み、春休みは幼稚園の年間計画に準じお休みといたします。
 - ☆前半 / 4月から10月までの間、各曜日とも18回～20回程度を予定しています。
 - ☆後半 / 11月から3月までは葛飾二葉幼稚園に入園が決まったお子さんを対象に新たなグループ編成を行い『りんごクラス』を継続します。利用する曜日、時間は変更しますのでご了承ください。各グループ8回程度を予定しています。



◀ 申込方法について ▶

園までお問い合わせください TEL 03-3607-2800 担当 人見（ひとみ）
（ 9:00 から 17:00 まで：土日祝は除く ）

◀ 連絡アプリ登録について ▶ ※兄弟が在籍中の方、一時預かり保育『すももクラス』 を利用中の方は再登録の必要はありません。

- ①りんごクラスを利用する方には、連絡アプリ（携帯電話へのメール配信のため）の登録をお願いしています。説明会にて、利用者登録用紙作成に必要な【保護者名、お子さんの名前・生年月日、住所、携帯番号】の記入をお願いいたします。
- ②利用申込書を提出にいらした際、『利用者登録用紙』をお渡しいたしますので、手順をご確認の上、登録をしてください。登録の確認が出来ましたら、テストメールを配信いたします。
- ③りんごクラスの利用曜日・時間が決まりましたら、連絡アプリにて詳細を配信する予定です。

◀ 令和6年度、頂いたご質問 ▶

Q. 希望の曜日をお願いすることは可能ですか？

仲良しの友だちと同じグループにしてもらえますか？

- A. 人数が偏らないように調整して決めていますので、必ずご希望に添うことは難しいです。みなさんにとって新たな交流の場となり、お子さんの友だち関係を豊かにしてほしいと考えています。

Q. 母親が出産を控えているため、出産後は父親と出席しても良いですか？

- A. もちろん大丈夫です！ 令和6年度もお父さんと出席した親子が複数いらっしゃいました。

Q. 11月からグループが変わるのはなぜですか？

- A. 11月1日に入園願書受付（面接）を行い、お子さんの入園が決まります。りんごクラスに在籍せず、入園を希望する方もいますので、その方たちも合わせて新たなグループを編成します。総人数やグループ数も増えますので、曜日や時間の固定は難しくなります。





『70周年記念特集』

私が選んだ“なな10の姿！” ～二葉幼稚園の一年～

二葉幼稚園は今年で70歳。1955年5月5日の創立以来、“あそびはまなび！”の教育方針のもと、実にたくさん子どもたち、先生たちが、この場所で毎日を過ごしてきました。

現在の幼児教育（幼保連携型認定こども園教育・保育要領）では“幼児期の終わりまでに育ってほしい「10の姿」”が明記されています。「10の姿」は、小学校入学前までに育みたい資質や能力を、10の視点から具体的な姿として表したもので、小学校との連携においても、子どもの育ちを具体的に共有するための架け橋となっています。

今回は、70周年ということで、先生たちが選んだ70枚の画像から、“なな10の姿！”と題して、二葉幼稚園の一年をご紹介します。

園長 二葉 昭二

「10の姿」

- ①健康な心と体
- ②自立心
- ③協同性
- ④道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え
- ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨言葉による伝え合い
- ⑩豊かな感性と表現

りんごクラスで過ごす1年

2歳児親子保育『りんごクラス』は葛飾二葉幼稚園に入園する前の1年間、週に1度、同年齢の友だちと遊んだり、保護者同士が子育てについて話をしたりする場です。

また、挨拶をする、シールを貼る、返事をする、一緒に遊ぶ、片づける…など、小集団で様々な経験や友だちとのかかわりを通して、子どもたちの健やかな成長を、保護者の方々と共有、共感しながら過ごしています。

今回は『70枚』の写真を通してりんごクラスの一年の様子を紹介しながら、子どもたちの成長した姿もご覧いただきたいと思います！

りんごバッチ

りんごクラスは4月の中旬から始まります。子どもたちは、初めて会う同年齢の友だちや先生との顔合わせに緊張した表情を見せています。そこで、りんごクラスに行くのが楽しみになりますように…と、親子で『りんごバッチ』を付けます。自分の名前が書いてあるバッチを見て、嬉しそうな顔、不思議そうな顔と表情は様々ですが、りんごクラスに来るときの子チケットのような役割をしています。



シール貼り

子どもたちはシール貼りが大好き！前半はりんごのシールを、後半は季節のシールを選んで貼ります。最初は手伝ってもらいますが、後半には、シールカードをリュックから出してシールを貼り、リュックにしまうまで自分で行うようになります。





いんごクラスの一年を紹介します！

なにしようかな？

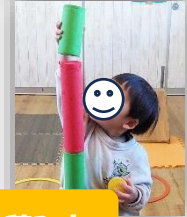
好きな遊び



ブロック遊び



すべり台



ソフト積み木



ひもとおし

最初の頃は、お母さんたちに見守られながら好きな遊びを楽しんでいた子どもたち。同じ時間に顔を合わせることで友だち意識が芽生え、玩具を貸し借りや好きな遊びを共有しながら、友だちと遊ぶルールを覚えていきます。



コミュニケーションの基本 挨拶



「はいっ！」と元気な 返事

挨拶も返事も会ったばかりの友だちや先生の前では少しハードルが高いですね。そこで！お母さん、お父さんに見本となり繰り返し返していきます。すると…元気な声が聞こえた時はみんなで拍手！ニコニコ嬉しそうな子どもたちです。

わくわくタイム 読み聞かせ



先生の読み聞かせタイムです！子どもたちが楽しめるように、同じ言葉の繰り返しやリズムを付けて読む絵本（3分前後で読める内容）を選んでいきます。『おべんとうバス』『くだものさん』『りんごくんがね・・・』はおすすめ絵本です！



ここからは、りんごクラスでの様々な活動を紹介します！ 子どもたちがお父さんお母さんと一緒に楽しむ姿や作品を飾って誇らしげな表情、作品が完成した喜びの笑顔、素敵な作品などなど、1枚1枚の写真を楽しみながらご覧ください！

最初は製作&お絵描き遊びいろいろです！



水玉もようのかさ

～ペタペタシール貼り～



かき氷うちわ



～タンポのスタンプ～



どんぐりマラカス



～どんぐりいっく入れようかな？～



くれよんれすとらん

～ぐるぐる描き～



★6月 椅子に座る子どもの後ろからお母さん、お父さんが、「何色にする？」と声を掛けます。「あか！」「ママもかいて！」と一緒に絵描きをするを楽しんでいます。見て見ると意思をはっきりと伝える時期ですね。



しずくちゃん

～にぎにぎ丸めよう～



七夕 短冊

～何をお願いするのかな？～



りんごカード

～手形スタンプ～



クリスマスリース

～シールいろいろ～



★12月 先生の話聞いて一人でリース作りに挑戦！ この頃には、「じぶんでやる！」とお母さん、お父さんは少し離れたところで見守っています。表情も引き締まり、一回り成長した子どもたちです。

続いて、サーキットや『がるてん』での水遊び、パラバルーンなど、体を動かして遊ぶ様子を紹介します。最初の頃は「ぼくがいちばん！」と順番を抜かしてしまうこともしばしば…。それでも繰り返し遊ぶうちに、遊びにルールがあること、守って友だちと仲良く遊ぶことを知ります。心身ともに成長していく子どもたちです！

がるてん ～水遊び～



サーキット ～運動遊び～



パラバルーン ～風遊び～



★9月 昨年5月29日に竣工した『がるてん』は芝生が広がり思いきり水遊びができます。気の合う仲間を見つけ、一緒に遊ぶ時間が増えてきました。友だちを追いかけ走り回り、少々お疲れ気味の2人です。



★毎月末 身長と体重の計測が終わると「ジャンプしよう！」とマット、トンネル、まる（ラバーリング）など、子どもたちも張り切って準備を手伝ってくれます。「スタートは赤い丸です」と伝えると一列に並びます自分の番がくることを理解し、前の友だちが進むまで待つことができるようになりました！

ジャンプ・潜る・滑る・バランスなどいろいろな動きができるサーキット。最初の頃は、お母さんと繋ぐ手がパワーの源でしたが、その手を離し一人でできるようになり成長を感じました。

さらに、アスレチックに挑戦したり、幼児クラスの保育室で過ごしたり・・・「お兄さん、お姉さんになったね」の言葉に嬉しそうな笑顔を見せています。

年少さんの姿を見て「ピンクの帽子がいい」「〇〇ちゃんと一緒に」など、子ども同士の会話も増えています。幼稚園入園への期待が高まっている時期です！

おはな、どれにする？



ワクワクドキドキ
園庭遊び

とんねるあるいて、ままいる？



いろいろみず
できました！



すべりだい
ドキドキ…



じゃぶじゃぶいけ
きもちいい

9月の園庭遊びでは、色水遊びやじゃぶじゃぶ池で遊ぶ子どもが多くいました。そして2月…「そとであそびたい！」とアスレチックに挑戦！揺れる丸太のつり橋を一步ずつ歩いている様子を見て「だいじょうぶだよ」と年少組さんが声を掛けてくれました！



見つけられるかな？
色探し



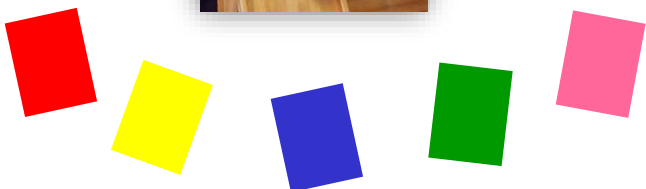
きいろみつけた！ たっち！



大きくなったかな？
身体測定



おともだち、じょうず。つぎはほくかな…



園舎1階の保育室で過ごしました！

ぶどう1組の保育室で過ごしました。上履きの脱ぎ履きの練習をしたり、トイレに行ったり、お母さん、お父さん、そして友だちと一緒にいろいろなことを経験しました。

ずっと会いたかった

モカとイブ

(モルモット) (ミニウサギ)



ふわふわで
きもちいい

「どこにいるの？」とワクワクしながらモカとイブにご対面！初めはドキドキしていた子どもたちも、先生のお手本を見てそっと触れられるようになりました！

園舎1階

保育室



うめ組です



わたしがくぼる

年少組へ挨拶をしに行くと、緊張した表情でしたが、「よろしくね」と声を掛けてもらい、バイバイタッチをして笑顔になりました。少し大きめの椅子に座ったり、お手紙配りを手伝ったり、気分はすっかりお兄さんお姉さんでした！

1年を振り返って

最初は場所見知り人見知りから始まる子どもたちに、「よろしくね」と声を掛け、先生と言う存在を身近に感じられるように、どうアプローチをしていこうかと思いを巡らせ保育に向き合っています。同じ時間を過ごす内に、私が付けているりんごバッジを見ると、「いっしょだ！」と表情が和らぐようになりました。少しずつ距離を近づけながら、家族以外大人に名前を呼ばれ恥ずかしくて隠れてしまう、気に入った玩具は友だちと順番に使う、靴下や上履きの脱ぎ履きをするなど、初めての経験を乗り越えていく姿を応援したいと思っています。

親子保育は保護者の方にとっても新しい関係が生まれる場所となっています。同年齢の子どもを持つ母、父同士、悩みや不安を相談することで子育ての活力を得ている姿も見られます。入園前の大切な1年、保護者の方にとって身近な自立（排泄、食事、着脱など）を考え、お子さんと向き合う大切な時期です。「どうしたらよいのだろうか？」と悩んだ時には、「りんごクラスで聞いてみようかな」と、それぞれの経験や情報を聞くことで悩みを解消するきっかけになると思います。その姿を見て子どもも安心し「〇〇ちゃんのママ」と話しかけたり一緒に遊んだりしています。週に1回決まった場所で、決まった親子に会えるのが楽しみになり、入園前に友だちができる安心感に繋がっていると感じています。

りんごクラスの親子が安心して入園の日を迎えられるよう、子育ての喜びや悩みに共感し、お子さんの成長を共有しながら、「りんごクラス行く！！」と幼稚園に行くことを楽しみできるように、これからも明るく元気よく、そして笑顔で寄り添っていきたいと思います。